49) 冨田 洋介, 鈴木 善貴, 田中 佑人, 長谷川陽子, 大 倉 一夫, 松香 芳三: 口腔習癖, 不良姿勢と肩こり の検討. 日本顎口腔機能学会 第 60 回学術大会, 神奈川, 2018 年 4 月.

【受 賞】

- Ono T: IADR Distinguished Scientist Award in Geriatric Oral Research, 96th General Session of the IADR, London, July 25, 2018.
- Okawa J, Hori K, Salazar S, Ono T: Impact of Masticatory Performance and Chewing Strokes on Retro-Nasal Aroma. Royal Society of Chemistry Food Group Award, 5th International Conference on Food Oral Processing, July 3, 2018.

【その他】

1) 長谷川陽子, 堀井宣秀, 櫻本亜弓, 岸本裕充, : 新村 健: 高齢者における口腔内残留薬剤予防を目指した 基礎的調査. 大阪ガスグループ福祉財団調査・研究 報告, 31:73-78, 2018年6月.

組織再建口腔外科学分野

【書籍】

- Hibi H, Katagiri et al. The Sinus Bone Graft, Third Edition (Editied by Ole T. Jensen), 235-243, QUINTESSENCE PUBLISHING, IL, 2018.
- 2) 小林正治:分割 Le Fort I 型骨切り術の適応と安全 に行うためのポイント. ザ・クインテッセンス別冊 口腔外科ハンドマニュアル'18,95-101 頁,クイ ンテッセンス出版株式会社,東京,2018.

【論 文】

- Saito N, Funayama A, Arai Y, Suda D, Takata Y, Kobayashi T: Vertical Distraction Osteogenesis of a Reconstructed Mandible with a Free Vascularized Fibula Flap: A Report of Two Cases. Maxillofac Plast Reconstr Surg 40(32):1-8, 2018. DOI: 10.1186/s40902-018-0172-2.
- Asai Y, Hasebe D, Saito I, Kobayashi T: Changes of nasal and oronasopharyngeal airway morphologies and nasal respiratory function following orthognathic surgery. J Oral Maxillofac Surg Med Pathol 30(4):313-318, 2018. DOI: 10.1016/j.ajoms.2017.11.011.
- Uchikawa E, Yoshizawa M, Funayama A, Mikami T,
 Kobayashi T: Recurrent congenital double upper lip: A

- case report. J Oral Maxillofac Surg Med Pathol 30(3):247-251, 2018. DOI: 10.1016/j.ajoms.2017.11.010.
- Mikami T, Kato Y, Kojima T, Abe T, Maruyama S, Nishiyama H, Hayashi T, Kobayashi T: An unusual and difficult diagnosis of synovial chondromatosis: a case report. J Oral Maxillofac Surg Med Pathol 30(5):422-427, 2018. DOI: 10.1016/j.ajoms.2018.03.006.
- Niimi K, Shingaki S, Funayama A, Mikami T, Nishiyama H, Hayashi T, Yamazaki M, Maruyama S, Saku T, Kobayashi T: Oral and maxillofacial manifestations of methotrexate-associated lymphoproliferative disorder in a patient with rheumatoid arthritis: Report of a case. J Oral Maxillofac Surg Med Pathol 31(2):86-93, 2018. DOI: 10.1016/j.ajoms.2018.07.010.
- Nakamura K, Kaya H, Kobayashi T, Saito N, Yamada M: Bulleidia extructa and Actinomyces israelii infections in a patient with brain abscess. Neurol Sci 39(9):1641-1642, 2018. DOI: 10.1007/s10072-018-3436-9.
- Ogata K, Matsumura M, Moriyama M, Katagiri W, Hibi H, Nakamura S: Cytokine mixtures mimicking secretomes from mesenchymal stem cells improve medication-related osteonecrosis of the jaw in a rat model. JBMR plus 2(2):69-80, 2018. DOI: 10.1002/jbm4.10013.
- 8) Kawasaki M, Kawasaki K, Meguro F, Yamada A, Ishikawa R, Porntaveetus T, Blackburn J, Otsuka-Tanaka Y, Saito N, Ota MS, Sharpe PT, Kessler JA, Herz J, Cobourne MT, Maeda T, Ohazama A: Lrp4/Wise regulates palatal rugae development through Turing-type reaction-diffusion mechanisms. PLOS ONE 13(9):e0204126, 2018. DOI: 10.1371/journal.pone.0204126.
- 9) Tsuruta T, Sakai K, Watanabe J, Katagiri W, Hibi H: Dental pulp-derived stem cell conditioned medium to regenerate peripheral nerves in a novel animal model of dysphagia. PLOS ONE 13(12): 13(12):e0208938, 2018. DOI: 10.1371/journal.pone.0208938.
- 10) 佐久間英伸,森下佳学,兵藤俊介,鈴木慎太郎:上 顎洞内に歯根と癒着した骨化上顎洞ポリープを認 めた1例. 日口腔外会誌 64(5):255-258 頁,2018.
- 11) 金丸祥平,新垣 晋,芳澤享子,西山秀昌,程 珺,小林正治:線維性異形成症に続発した下顎低悪 性骨中心性骨肉腫の1例.日口腔外会誌 64(7): 423-428頁,2018.

- 12) 長谷部大地,原 太一,加藤祐介,新美奏恵,片桐 渉,小林正治:外科的矯正治療を施行した先端巨大症の1例. 日顎変形会誌28(4):286-295頁,2018.
- 13) 佐久間英伸,小田陽平,新美奏恵,片桐 渉,小 林正治: CD 植込み患者に対する矯正手術の周術期 管理-病態の異なる2例報告と文献的考察-. 日顎 変形会誌28(4): 296-301 頁, 2018.
- 14) 新美奏恵,長谷部大地,船山昭典,三上俊彦,小 林正治: 顎顔面領域の多発開放骨折を伴った交通 外傷の1例. 口腔顔面外傷17(2):58-63頁,2018.
- 15) 新美奏恵, 芳澤享子, 船山昭典, 小林正治: 同種 幹細胞移植後の慢性 GVHD に伴う白板症より発生し た舌扁平上皮癌の一1例. 日口腔内会誌 24(2):46-52頁, 2018.
- 16) 齋藤直朗,竹内玄太郎,浅井佑介,中條智恵,小 島 拓,小林正治:上顎歯肉に転移した腎細胞癌 の1例. 新潟歯会誌 48(2): 29-34 頁, 2018.
- 17) 對木 悟,福田竜弥,田中恭恵,鈴木善貴,柳本惣市,長谷部大地,小林正治,岩永賢司,猪子芳美,佐藤一道:閉塞性睡眠時無呼吸に対する口腔内装置のタイトレーション.睡眠口腔医学5(1):1-11頁,2018.
- 18) 猪子芳美,小林正治,長谷部大地,柳本惣市,鈴木善貴,岩永賢司,對木 悟,佐藤一道:睡眠歯科の用語集 日本睡眠歯科用語検討ワーキング. 睡眠口腔医学 5(1): 12-15 頁, 2018.
- 19) 立木千恵,小林正治,竹内涼子,末石研二,山本 雅絵: 顎変形症疾患特異的 QOL 尺度 OQLQ 日本語版 の開発と信頼性ならびに妥当性の評価. 歯科学報 118(4): 281-282 頁, 2018.
- 20) 本多綾子,森田修一,高橋功次朗,丹原 惇,高 木律男,小林正治,齋藤 功: クラスター分析によ る骨格性下顎前突症例における正貌パターンの分 類.新潟歯会誌 48(2): 75-83 頁, 2018.
- 21) 塩見 晶,石崎裕子,伊藤晴江,奥村暢旦,長谷 川真奈,藤井規孝,小林正治,小野和宏,前田健 康:診療参加型臨床実習と歯科医師臨床研修にお ける年間診療数に対する実態調査.日歯医教会誌 34(3):92-99頁,2018.

【商業誌】

- 小林正治: 顎矯正手術が顎関節に及ぼす影響-PCR 発症メカニズムとその対応, 矯正臨床ジャーナル 34(5), 11-32 頁, 2018.
- 2) 小林正治:特集 睡眠と医療 睡眠呼吸障害に対する歯科的アプローチ,月刊保団連2018年12月号,10-15頁,2018.

【研究費獲得】

- 1) 小林正治, 片桐 渉, 長谷部大地: ビタミン C 不足 に伴う骨質低下が進行性下顎頭骨吸収の発症に及 ぼす影響と予防法の開発. 日本学術振興会科学研究 費補助金 基盤研究(C), 18K09785, 2018.
- 2) 小田陽平,藤井規孝,小野和宏:web 公開型電子ポートフォリオを中心とした歯科臨床実習コンピテンシーの実証.日本学術振興会科学研究費補助金基盤研究(C),17K01075,2018.
- 3) 新美奏恵, 芳澤享子: 新たな凍結保存歯移植法の開発 骨髄間葉系幹細胞培養上清を応用する . 日本学術振興会科学研究費補助金 基盤研究(C), 17K11903, 2018.
- 4) 隅田好美,小林正治:口腔がん患者のアイデンティティの再構築をめざして—QOLの変化と要因の明確化—.日本学術振興会科学研究費補助金 基盤研究(C),16K11891,2018.
- 5) 金丸祥平: 口腔がんにおける血液循環がん細胞の存在と予後予測因子としての意義. 日本学術振興会科学研究費補助金 若手研究(B), 17K17240, 2018.
- 6) 土屋周平, 片桐 渉: 骨髄由来間葉系細胞による 顎骨再生療法の評価と臨床展開. 日本医療研究開 発機構(AMED) 再生医療実用化研究事業, 2018.

【招待講演・シンポジウム】

- Takeuchi R, Katagiri W, Kobayashi T: The novel bone regeneration strategy using secretomes from mesenchymal stem cells. International Collaborative Symposium on Development of Human resources in Practical Oral Health and Treatment, Thailand, 2/10, 2019.
- 2) 小林正治: シンポジウム「技術と知識の伝承」下顎 枝矢状分割法のポイント. 第 28 回日本顎変形症学 会総会・学術大会,大阪,2018 年 6 月 15 日,日顎 変形会誌 28(2):90-91 頁,2018.
- 3) 長谷部大地:シンポジウム3 口腔外科のイノベーション一顎変形症— 顎変形症患者のQOL評価と外科的矯正治療の適応基準.第63回日本口腔外科学会総会・学術大会,幕張,2018年11月3日,日口腔外会誌64(Suppl):74-75頁,2018.
- 4) 片桐 渉: 幹細胞分泌因子を用いた再生医療のトランスレーショナル・リサーチ. 第3回 JAPSAM PRP幹細胞研究会,神戸,2018年6月23日.
- 5) 小林正治:教育講演「Le Fort I 型骨切り術を安全に行うための基本術式」. 第43回口腔外科学会中部支部学術集会、名古屋、2018年6月23日.

【学会発表】

- Sakuma H, Kato Y, Hasebe D, Saito D, Katagiri W, Kobayashi T: Reproducibility of Facial Images Taken with a Non-contact 3D Imaging System. The 57th Congress of the Korean Association of Maxillofacial Plastic and Reconstructive Surgeons, Seoul Korea, 10/25-27, 2018, program book: 112, 2018.
- Takeuchi R, Katagiri W, Endo S, Suda D, Sakuma H, Kanemaru S, Niimi K, Sakaguchi K, Watanabe J, Kobayashi T: Exosomes secreted from bone marrow-derived mesenchymal stem cells promote bone regeneration. The 57th Congress of the Korean Association of Maxillofacial Plastic and Reconstructive Surgeons, Seoul Korea, 10/25-27, 2018, program book: 128, 2018.
- 3) 長谷部大地,三上俊彦,片桐 渉,小林正治:当 科での口腔内装置を用いた多数歯欠損を有する閉 塞型睡眠時無呼吸症候群(OSAS)患者への治療の試 み.第51回新潟歯学会総会,新潟,2018年4月21 日,新潟歯会誌48(1):59-60頁,2018.
- 4) 竹内涼子,片桐 渉,遠藤 諭,坂口晃平,小林 正治:骨髄間葉系幹細胞由来エクソソームは骨芽 細胞分化を促進させる. 第72回日本口腔科学会学 術集会,名古屋,2018年5月11-13日,日口腔科会 誌67(2):100頁,2018.
- 5) 西川 敦,齋藤太郎,清水志保,黒川 亮,大貫 尚志,山田瑛子,原 夕子,小山貴寛,吉田謙介, 加藤祐介,小田陽平,三上俊彦,小林正治,髙木 律男:ゾレドロン酸およびデノスマブ投与患者に おける顎骨壊死発生のリスク因子解析.第72回日 本口腔科学会学術集会,名古屋,2018年5月11-13 日,日口腔科会誌67(2):125頁,2018.
- 6) 小山貴寛, 芳澤享子, 新美奏恵, 小林正治, 髙木 律男: 歯の移植後の経過不良症例の検討―臨床所 見と病理学的所見から―. 第72回日本口腔科学会 学術集会, 名古屋, 2018年5月11-13日, 日口腔科 会誌 67(2): 132頁, 2018.
- 7) 新美奏恵, 栗生麻衣, 五島秀樹, 清水 武, 小林 正治: 口腔疾患を有する患者における口腔関連 QOL と健康関連 QOL の評価. 第72回日本口腔科学会学 術集会, 名古屋, 2018年5月11-13日, 日口腔科会 誌 67(2): 133頁, 2018.
- 8) 緒方謙一,森山雅文,松村万由,片桐 渉,日比 英晴,中村誠司:間葉系幹細胞培養上清を模した 液性因子カクテル剤を用いた薬剤関連顎骨壊死の 新規治療法の検討. 第72回日本口腔科学会学術集 会,名古屋,2018年5月11-13日,日口腔科会誌

- 67(2): 163 頁, 2018.
- 9) 三上俊彦,船山昭典,金丸祥平,千田 正,小田陽平,新美奏恵,山崎 学,林 孝文,小林正治:舌下腺に発生した多形腺腫の1 例.第72回日本口腔科学会学術集会,名古屋,2018年5月11-13日,日口腔科会誌67(2):179頁,2018.
- 10) 清水志保,西川 敦,齋藤太郎,黒川 亮,小山 貴寛,大貫尚志,山田瑛子,原 夕子,吉田謙介, 三上俊彦,加藤祐介,小田陽平,小林正治,髙木 律男:アキシチニブと骨吸収抑制薬の併用があっ た顎骨壊死の2例.第72回日本口腔科学会学術集 会,名古屋,2018年5月11-13日,日口腔科会誌 67(2):206-207頁,2018.
- 11) 佐久間英伸,小田陽平,新美奏恵,片桐 渉,小 林正治:病態の異なる ICD 植込み顎変形症患者の 2 例. 第 72 回日本口腔科学会学術集会,名古屋, 2018年5月11-13日,日口腔科会誌 67(2):210頁, 2018.
- 12) 市川佳弥, 丹原 惇, 朝日藤寿一, 宮田昌幸, 親松 宏, 新美奏恵, 児玉泰光, 小林正治, 髙木律男, 齋藤 功: 術前顎矯正治療を行った片側性唇顎口蓋裂患者の外鼻形態の変化. 第42回日本口蓋裂学会総会・学術集会, 大阪, 2017年5月24-25日, 日口蓋裂会誌43(2): 152頁, 2018.
- 13) 伊藤元貴,大貫尚志,山田 茜,結城龍太郎,山田瑛子,齋藤太郎,西川 敦,勝見祐二,黒川亮,児玉泰光,西山秀昌,小林正治,髙木律男:サージカルガイドを用いて減量術を施行した上顎骨線維性異形成症の1例.第44回日本口腔外科学会北日本支部学術集会,郡山,2018年6月2-3日,同学術集会プログラム・抄録集:44頁,2018.
- 14) 遠藤 論,三上俊彦,原 太一,荻野奈保子,船山昭典,新美奏恵,片桐 渉,小林正治:サリドマイド誘導薬剤投与患者で急速に進行した薬剤関連顎骨壊死に対し外科的治療を施行し良好な経過を得られた1例.第44回日本口腔外科学会北日本支部学術集会,郡山,2018年6月2-3日,同学術集会プログラム・抄録集:46頁,2018.
- 15) 羽賀健太,小田陽平,金丸祥平,加藤祐介,長谷部大地,西山秀昌,林孝文,小林正治:腎性骨異栄養症を背景にもつ左側口底部蜂窩織炎の1症例.第44回日本口腔外科学会北日本支部学術集会,郡山,2018年6月2-3日,同学術集会プログラム・抄録集:47頁,2018.
- 16) 船山昭典,千田 正,三上俊彦,金丸祥平,新美 奏恵,小田陽平,芳澤享子,小林正治:当科にお ける下顎歯肉扁平上皮癌の治療成績.第42回日本 頭頸部癌学会,東京,2018年6月14-15日,頭頸部

- 癌 44(2): 207 頁, 2018.
- 17) 高橋功次朗, 丹原 惇, 森田修一, 小林正治, 池田順行, 林 孝文, 齋藤 功: 骨格性下顎前突症例における下顎単独後退術の下顎後退量の左右差と正中部移動量との関係. 第28回日本顎変形症学会総会・学術大会, 大阪, 2018 年6月14-15日, 日顎変形会誌28(2):115頁, 2018.
- 18) 長谷部大地,加藤祐介,齋藤大輔,高橋功次朗, 丹原 惇,新美奏恵,片桐 渉,齋藤 功,小林 正治:日本人における Index of Orthognathic Functional Treatment Need (IOFTN)の有用性につい ての検討. 第28回日本顎変形症学会総会・学術大 会,大阪,2018年6月14-15日,日顎変形会誌 28(2):123頁,2018.
- 19) 加藤祐介, 佐久間英伸, 原 太一, 福井忠雄, 齋藤 功, 小林正治: 顔面軟組織の萎縮を伴う顔面 非対称の1例. 第28回日本顎変形症学会総会・学 術大会, 大阪, 2018年6月14-15日, 日顎変形会誌 28(2): 178頁, 2018.
- 20) 市川佳弥, 丹原 惇, 朝日藤寿一, 宮田昌幸, 親松 宏, 新美奏恵, 児玉泰光, 小林正治, 髙木律男, 齋藤 功: 術前顎矯正治療を行った片側性唇顎口蓋裂患者の外鼻形態の変化. 平成30 年度新潟歯学会第1回例会, 新潟, 2018年6月30日, 新潟歯会誌48(2): 111頁, 2018.
- 21) 加藤祐介,三上俊彦,長谷部大地,小林正治:顎 矯正手術前後における顎関節症状と下顎頭形態の 変化.第31回日本顎関節学会総会・学術大会 第23 回社団法人日本口腔顔面痛学会学術大会 第33回歯 科心身医学学会総会・学術大会共催,北九州,2018 年7月6-7日,日顎関節会誌 30(Suppl):138頁, 2018.
- 22) 北見公平, 竹山雅規, 小栗由充, 丹原 惇, 小林 正治, 齋藤 功: Hotz 床併用二段階口蓋形成手術 法で治療を行った片側性唇顎口蓋裂症例. 第 34 回 甲北信越矯正歯科学会大会, 新潟, 2018 年 7 月 7 日, 同学術集会プログラム集: 41 頁, 2018.
- 23) 長谷部大地,三上 俊彦,小林正治: 当科における 多数歯欠損を有する閉塞型睡眠時無呼吸症候群患 者への口腔内装置治療症例の検討. 日本睡眠学会 第43回定期学術集会,札幌,2018年7月11-13日, 同学術集会プログラム集: 247頁,2018.
- 24) 金丸祥平,船山昭典,新美奏恵,小林正治: 当科 における高齢者下顎骨骨折の臨床的検討.第20回 日本口腔顔面外傷学会総会・学術大会,札幌,2018 年7月14日,口腔顎顔面外傷17(2):92頁,2018.
- 25) 新美奏恵,加藤祐介,佐久間英伸,齋藤大輔,小 林正治: 顎矯正手術における超音波骨切削器具鋸

- 歯状ナイフチップセットの応用. 日本形成外科学 会関東支部第 105 回新潟地方会, 新潟, 2018 年 7 月 27 日.
- 26) 小田陽平,小野和宏,藤井規孝,小林正治,前田健康:歯科臨床実習における日々の形成的評価と総括的評価の関連について.第37回日本歯科医学教育学会総会・学術大会,郡山,2018年7月27-28日.
- 27) 新美奏恵,船山昭典,三上俊彦,勝良剛嗣,林 孝文,小林正治:悪性腫瘍との鑑別が困難であっ た膿原性肉芽腫の2例.第28回日本口腔内科学会 学術大会第31回日本口腔診断学会合同学術大会, 横浜,2018年9月14-15日,日口腔内科学誌 24(2):97頁,2018.
- 28) 新島綾子,高橋功次朗,丹原 惇,髙木律男,小林正治,齋藤 功:クラスター分析を利用した骨格性下顎前突症における正貌パターンの性差.第77回日本矯正歯科学会学術大会,札幌,2017年10月30日-11月1日.
- 29) 金丸祥平,三上俊彦,船山昭典,小田陽平,新美奏恵,小林正治:当科における唾液腺癌の臨床的検討.第63回日本口腔外科学会総会・学術大会,幕張,2018年11月2-4日,日口腔外会誌64(Suppl):209頁,2018.
- 30) 竹内涼子, 片桐 渉, 遠藤 諭, 新美奏恵, 須田 大亮, 坂口晃平, 渡邊純奈, 小林正治: 髄間葉系 幹細胞由来エクソソームによる骨再生. 第63回日 本口腔外科学会総会・学術大会, 幕張, 2018年11 月2-4日, 日口腔外会誌64(Suppl): 214頁, 2018.
- 31) 須田大亮,竹内玄太郎,丸山 智,小林正治,加納浩之:口腔潰瘍を契機に診断に至った多発血管炎性肉芽腫症の一例.第63回日本口腔外科学会総会・学術大会,幕張,2018年11月2-4日,日口腔外会誌64(Suppl):224頁,2018.
- 32) 松村奈穂美,斉藤安奈,内川恵里,高田寛子,小山貴寛,新美奏恵,小林正治,各務秀明,芳澤享子:下顎第二および第三大臼歯の重積状埋伏症例に施行した歯の移植(第二報).第63回日本口腔外科学会総会・学術大会,幕張,2018年11月2-4日,日口腔外会誌64(Suppl):264頁,2018.
- 33) 齋藤大輔,小田陽平,加藤祐介,佐久間英伸,長谷部大地,新美奏恵,片桐 渉,齋藤 功,小林 正治: 顎矯正手術に伴う骨代謝マーカーの変動. 第63回日本口腔外科学会総会・学術大会,幕張,2018年11月2-4日,日口腔外会誌64(Suppl):329頁,2018.
- 34) 佐久間英伸,小田陽平,加藤祐介,長谷部大地,斎藤大輔,片桐 渉,小林正治:非接触型 3D 画像撮

影解析装置での顔面撮影条件の整備. 第63回日本口腔外科学会総会・学術大会,幕張,2018年11月2-4日,日口腔外会誌64(Suppl):348頁,2018.

- 35) 網谷季莉子,竹山雅規,丹原 惇,高橋功次朗, 大嶋康義,小林正治,齋藤 功:男女別、年代別に みた閉塞性睡眠時無呼吸症の重症度と顎顔面形態、 BMI との関連. 平成30年度新潟歯学会第2回例会, 新潟,2018年11月10日,新潟歯会誌48(2):121 頁,2018.
- 36) 三上俊彦,長谷部大地,小林正治: 0A 治療の効果 判定における PSG とパルスオキシメータ―の比較検 討.日本睡眠歯科学会第 17 回学術集会,つくば, 2018 年 11 月 23-24 日,睡眠口腔医学 5(1): 84 頁, 2018.
- 37) 大湊 麗, 児玉泰光, 新美奏恵, 永田昌毅, 小野和宏, 髙木律男: 舌小帯付着異常の臨床統計的検討. 第30回日本小児口腔外科学会総会・学術大会, 新潟, 2018年11月23-24日, 小児口腔外科28(2): 111頁, 2018.
- 38) 片桐 渉, 竹内涼子, 遠藤 諭, 齋藤直朗, 長谷 部大地, 船山昭典, 小林正治: 幹細胞培養上清・エクソソームを用いた骨再生医療の開発. 第22回顎 顔面インプラント学会総会・学術大会, 東京, 2018年12月1-2日, Jpn J Maxillo Facial Implants 17(3): 216頁, 2018.
- 39) 三上俊彦,金丸祥平,船山昭典,小田陽平,新美奏恵,小林正治:早期口腔扁平上皮癌における術前 Systemic inflammatory response の臨床統計的検討.第37回日本口腔腫瘍学会総会・学術大会,長崎,2019年1月24-25日,同学術集会プログラム集:184頁,2019.
- 40) 長谷部大地,竹山雅規,片桐 渉,齋藤 功,小 林正治:外科的矯正治療の適応基準と矯正治療単 独とのボーダー症例の検討.日本形成地方会関東 支部第106回新潟地方会,新潟,2019年2月8日.

【研究会発表】

- 1) 遠藤 論: 急速に進行した薬剤関連顎骨壊死に対 し外科的治療を施行した一例. 第82回新潟口腔外 科麻酔科集談会,新潟,2018年4月19日.
- 2) 三上俊彦,金丸祥平,船山昭典,小田陽平,新美 奏恵,小林正治:早期口腔扁平上皮癌における術 前 Systemic inflammatory response の検討. 第78 回新潟癌治療研究会,新潟,2018年7月28日.
- 3) 中村彬彦:外科的療法にリドカインおよびMg点滴 静注療法を併用した難治性慢性下顎骨骨髄炎の1症 例.第83回新潟口腔外科麻酔科集談会,新潟, 2018年11月15日.

【受 賞】

- Katagiri W, Kawai T, Osugi M, Sugimura-Wakayama Y, Sakaguchi K, Kojima T, Kobayashi T: Best Paper award by Korean association of maxillofacial plastic and reconstructive surgeons. 6/14, 2018.
- 2) 加藤祐介: 顎矯正手術前後における顎関節症状と下 顎頭形態の変化. 第31回日本顎関節学会学術大会 優秀賞(ポスター部門), 2018年7月8日.

平成 29 年度分 追補

【学会発表】

1) 船山昭典,千田 正,三上俊彦,金丸祥平,新美奏 恵,小田陽平,丸山 智,芳澤享子,小林正治:当 科における口腔粘膜細胞診と組織診の臨床病理学的 検討.第36回日本口腔腫瘍学会総会・学術大会,新 潟,2018年1月25-26日,同学術集会プログラム集: 163頁,2018.

顎顔面放射線学分野

【著書】

- 1) 太田嘉英,野口忠秀,長塚 仁,有地榮一郎,上田倫弘,鵜澤成一,大倉正也,桐田忠昭,林 孝文,林 隆一,伏見千宙,不破信和,本間義崇,三浦雅彦,森 泰昌,柳下寿郎,八木原一博,柳本惣市,山城正司,原田浩之,長谷川和樹:日本口腔腫瘍学会編.口腔癌取扱い規約[第2版],金原出版,東京,2019.
- 2) 勝良剛詞,東光久:第1章:がん化学療法で起こる 合併症・副作用の病態と実臨床での具体的対処法, 第7節:口腔粘膜炎・口内炎.技術情報協会(編). がん治療で起こる副作用・合併症の治療法と薬剤開発,,51-59頁,技術情報協会,東京,2018.

【論 文】

- Mikami T, Kato Y, Kojima T, Abe T, Maruyama S, Nishiyama H, Hayashi T, Kobayashi T: An unusual and difficult diagnosis of synovial chondromatosis: A case report. Oral Maxillofac Surg Med Pathol 30(5): 422-427, 2018.
- 2) Nikkuni Y, Nishiyama H, Hyayashi T: The relationship between masseter muscle pain and T2 values in temporomandibular joint disorders. Oral Surg Oral Med Oral Pathol Oral Radiol 126(4): 349-354, 2018.
- 3) 池田順行, 小玉直樹, 西野和臣, 西山秀昌, 齋藤 功,